

2014年度経済学科教育課程表(2010年度から2013年度入学者に適用) [市場・企業・産業を学ぶコース]

		1年次						2年次						3・4年次						卒業要件単位		
		1セメスター			2セメスター			3セメスター			4セメスター			5・7セメスター			6・8セメスター					
		授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者			
専攻科目	学科基本科目	経済入門	2	専任教員	ミクロ経済学	4	北村 大 村瀬 木 大坂 上 坂松 村 庭田中(光)	マクロ経済学	4	清水 井 玉外 木 川玉 村 中玉 手 中松 川	社会経済学	2	川手 村 玉中 手 中松 川									
		経済史	2	松村 庭 田中(光)		経済史	2	飯塚 比 佐(章) 齋藤(太) 新家	日本経済論	2	飯塚 比 佐(章) 齋藤(太) 新家											
		日本経済論	2	飯塚 比 佐(章) 齋藤(太) 新家		日本経済論	2	飯塚 比 佐(章) 齋藤(太) 新家														
	コース指定科目	経営学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経営学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学史	2	出雲 村 五森 嶋 田上 橋 池上 橋 焼玉 井 百武 比 佐(優) 星野 大 江	金融論	4	酒井 浩 井田(社) 清水 出 雲村 北 五森 嶋 田上 橋 池上 橋 焼玉 井 百武 比 佐(優) 星野 大 江	計量経済学	2	森 泉	計量経済学	2	森 泉			
		経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原
		経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原
		経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原
		経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原
		経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原	経済学	2	小林 三 島加藤(寛) 原
コース指定科目	基礎簿記	2	*1 宮下 下 *2 後藤 三 富	基礎会計	2	*1 後藤 三 富	基礎会計	2	*1 後藤 三 富	基礎会計	2	*1 後藤 三 富	基礎会計	2	*1 後藤 三 富	基礎会計	2	*1 後藤 三 富	基礎会計	2	*1 後藤 三 富	
	経済情報処理	2	後藤 三 富	経済情報処理	2	後藤 三 富	経済情報処理	2	後藤 三 富	経済情報処理	2	後藤 三 富	経済情報処理	2	後藤 三 富	経済情報処理	2	後藤 三 富	経済情報処理	2	後藤 三 富	
	経済地理	2	坂原 廣 児玉	経済地理	2	坂原 廣 児玉	経済地理	2	坂原 廣 児玉	経済地理	2	坂原 廣 児玉	経済地理	2	坂原 廣 児玉	経済地理	2	坂原 廣 児玉	経済地理	2	坂原 廣 児玉	
	初等経済数学	2	坂原 廣 児玉	初等経済数学	2	坂原 廣 児玉	初等経済数学	2	坂原 廣 児玉	初等経済数学	2	坂原 廣 児玉	初等経済数学	2	坂原 廣 児玉	初等経済数学	2	坂原 廣 児玉	初等経済数学	2	坂原 廣 児玉	
	コンピュータ概論	2	児玉	コンピュータ概論	2	児玉	コンピュータ概論	2	児玉	コンピュータ概論	2	児玉	コンピュータ概論	2	児玉	コンピュータ概論	2	児玉	コンピュータ概論	2	児玉	
選択科目	経済外国語A	2	[休講]	経済外国語B	2	後藤 三 吉 同	管理会計論	2	奥山(茂) 小山	経営組織論	2	奥山(茂) 小山	国際会計論	2	戸田(龍) 四方田 清 田	会計社会学	2	戸田(龍) *5 清 田	税務会計論	2	戸田(龍) *5 清 田	
	経済外国語C	2	[休講]	経済外国語D	2	[休講]	経営分析論	2	田中(弘) C.ガッロ J.まりオ	現代会计学	2	田中(弘) C.ガッロ J.まりオ	外国為替論	2	[休講]	外国為替論	2	[休講]	外国為替論	2	[休講]	
	■民法概説	2	島田(博)	■民法概説	2	島田(博)	経済専修英語(会話)	2	阿久津 呉 小川(智)	経済専修英語(会話)	2	阿久津 呉 小川(智)	環境会計論	2	丸 谷	グローバル マーケティング	2	丸 谷	グローバル マーケティング	2	丸 谷	
	流通論	2	ハヅ橋 中 田	流通論	2	ハヅ橋 中 田	経済専修英語(講義)	2	阿久津 小川(智)	経済専修英語(講義)	2	阿久津 小川(智)	現代の経済問題	2	[休講]	現代の経済問題	2	[休講]	現代の経済問題	2	[休講]	
							財務会計論	2	岡 村	連結会計論	2	岡 村	現代の経済問題	2	[休講]	現代の経済問題	2	[休講]	現代の経済問題	2	[休講]	
							商法概説	2	金 尾	商法概説	2	金 尾	現代の経済問題	2	[休講]	現代の経済問題	2	[休講]	現代の経済問題	2	[休講]	
							非営利組織論	2	大 黒	協同組合論	2	大 黒	現代の経済問題	2	[休講]	現代の経済問題	2	[休講]	現代の経済問題	2	[休講]	
							東アジア経済事情	2	*3 齊藤(実) 中 田	東アジア経済事情	2	*4 齊藤(実) 中 田	現代の経済問題	2	[休講]	現代の経済問題	2	[休講]	現代の経済問題	2	[休講]	
							物流論	2	魏 稲 津 小川(智)	物流論	2	魏 稲 津 小川(智)	国際運輸論	2	浅 井	国際運輸論	2	浅 井	国際運輸論	2	浅 井	
							貿易コミュニケーション	2	小川(智)	貿易コミュニケーション	2	小川(智)	国際ビジネス コミュニケーション	2	呉	国際ビジネス コミュニケーション	2	呉	国際ビジネス コミュニケーション	2	呉	
選択科目	貿易商務論	2	中 野	貿易商務論	2	中 野	流通史	2	田 島	流通史	2	田 島	人的資源管理論	2	熊 沢 田中(政)	人的資源管理論	2	熊 沢 田中(政)	人的資源管理論	2	熊 沢 田中(政)	
	流通史	2	田 島	流通史	2	田 島	中東政治経済論	2	後藤 山本(崇) 荒 烟 李	中東政治経済論	2	後藤 山本(崇) 荒 烟 李	国際ビジネス論	2	秋 山 荒 烟 李	国際ビジネス論	2	秋 山 荒 烟 李	国際ビジネス論	2	秋 山 荒 烟 李	
							貿易政策	2	秋 山 荒 烟 李	貿易政策	2	秋 山 荒 烟 李	貿易政策	2	秋 山 荒 烟 李	貿易政策	2	秋 山 荒 烟 李	貿易政策	2	秋 山 荒 烟 李	
							貿易売買論	2	秋 山 荒 烟 李	貿易売買論	2	秋 山 荒 烟 李	貿易売買論	2	秋 山 荒 烟 李	貿易売買論	2	秋 山 荒 烟 李	貿易売買論	2	秋 山 荒 烟 李	
							ラテンアメリカ経済論	2	睦 月	ラテンアメリカ経済論	2	睦 月	ラテンアメリカ経済論	2	睦 月	ラテンアメリカ経済論	2	睦 月	ラテンアメリカ経済論	2	睦 月	
							経済ゼミナール	2	専任教員他	経済ゼミナール	2	専任教員他	経済ゼミナール	2	専任教員他	経済ゼミナール	2	専任教員他	経済ゼミナール	2	専任教員他	
							コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 中 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 中 谷	コンピュータ演習	2	五月女 中 谷	コンピュータ演習	2	五月女 中 谷	コンピュータ演習	2	五月女 中 谷	
							コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 中 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 中 谷	コンピュータ演習	2	五月女 中 谷	コンピュータ演習	2	五月女 中 谷	コンピュータ演習	2	五月女 中 谷	
関連科目	憲法概説	2	白 井	憲法概説	2	白 井	行政法	2	諸 坂 嘉 藤	行政法	2	諸 坂 嘉 藤	国際政治学	2	玉 置	国際政治学	2	玉 置	国際政治学	2	玉 置	
	□日本史概論	2	前田(禎) 坂 井	□日本史概論	2	前田(禎) 坂 井	国際法	2	山 崎 川島(聡)	国際法	2	山 崎 川島(聡)	西洋政治史	2	山田(徹)	西洋政治史	2	山田(徹)	西洋政治史	2	山田(徹)	
	□外国史概論	2	坪井(祐) 山本(信)	□外国史概論	2	坪井(祐) 山本(信)	職業指導	2	加藤(晴)	職業指導	2	加藤(晴)	日本政治史	2	橋 川	日本政治史	2	橋 川	日本政治史	2	橋 川	
	□地理学(含地誌)	2	横 山 平井(誠)	□地誌学概論	2	横 山 平井(誠)	政治学原論	2	大川(千)	政治学原論	2	大川(千)	労働法	2	坂本(宏)	労働法	2	坂本(宏)	労働法	2	坂本(宏)	
	□地誌学概論	2	前川(明)	□地理学(含地誌)	2	前川(明)																
	□人文地理学概論	2	横 山 新井(智)	□人文地理学概論	2	横 山 新井(智)																
	□自然地理学概論	2	平井(史)	□自然地理学概論	2	平井(史)																
	□社会学概論	2	服 部	□社会学概論	2	服 部																
	□哲学概論	2	高山(守) 伊藤(美)	□哲学概論	2	高山(守) 伊藤(美)																

*1 岡村, 奥山(茂), 戸田(龍), 田中(弘), 木村
*2 奥田, 児玉, 内村, 工藤, 山本(雄), 橋本, 七宮, 星野, 藤森
*3 平川, 姜, 菅原
*4 平川, 谷川, 藤村

*5 戸田(龍), 田中(弘), 井上, 市川(琢), 宇久田, 今田, 早川, 宮澤, 四方田, 宮下, 村上
*6 佐藤(孝), 小山, 三島, 山本(崇)

〔備考〕教育課程表中、■印は2012年度以前の入学者が履修することが出来る科目、□印は2013年度の入学者が履修することが出来る科目を示す。

〔履修要件〕

- 各年次ではそれぞれ上位年次の授業科目を履修することはできない。
- 同一授業科目は重複して履修することはできない。
- 各セメスターの履修単位はそれぞれ22単位を上限とする。
ただし、
第二外国語を履修する者は、第二外国語2単位の超過を認める。
長期履修学生制度適用者に対する各セメスターの履修単位は14単位を上限とする。
卒業年次生に限り、特別に学部長の許可を得た者はこの限りでない。
資格教育課程に関する科目、教職課程の「教職に関する科目」及び「キャリア形成科目」の単位数はこの上限単位に含めない。
通年科目を履修した場合は、その科目の単位数を二分割し、前期・後期それぞれの学期の単位数として換算する。
- 「経済入門」は1年次のみ履修することができる。
- 「経済ゼミナール」は2年次、「経済ゼミナール」は3年次、「経済ゼミナール」は4年次で履修するものとする。
- 「インテンシブ・プログラム〔情報〕」の履修については、履修者を制限する。履修の方法については、別に定める。
- 「経済情報処理」の履修については、履修者を制限する。履修の方法については、別に定める。

〔コース登録〕

- 2年次の第3セメスター履修登録時に「福祉・環境・公共政策を学ぶコース」「市場・企業・産業を学ぶコース」「国際経済と社会を学ぶコース」のうち、いずれかのコースを選択し、登録しなければならない。
- コースの変更を希望する者は、3年次の第5セメスターの履修登録時に「コース変更届」により申請し、許可を得なければならない。

〔学外単位認定制度〕

学則第13条及び第13条の2に基づく次の単位は、本学における授業科目の履修とみなし、卒業要件単位に算入することができる。なお、横浜市内大学間の単位互換科目を履修する場合は、各セメスターの履修制限単位数に含める。ただし、2012年度以前の入学者については、各セメスターの履修制限単位数には含めない。

- 本学が主催又は推薦する「海外語学研修制度」所定のプログラムを修了して認定された単位。
- 文部科学大臣認定の技能審査及びこれに準じる知識及び技能に係る審査に合格した者で、本学における所定の手続きにより認定された単位。
- 横浜市内大学間の単位互換により修得した他大学の提供科目等で、本学の授業科目として認定された単位。

〔卒業要件〕

- 4年(8セメスター)以上在学し、学則所定の次表の「卒業要件単位数」を修得しなければならない。

授業科目
--

- 共通科目のファースト・イヤー・セミナー(FYS)2単位を修得すること。
- 教養系科目から22単位以上(人文、社会、自然の各分野の4単位を含む)を修得すること。
ただし、「キャリア形成科目」の単位は「卒業要件単位数」に算入しない。
また、教養系科目のうち「健康科学」の「スポーツ文化」については、2単位まで「卒業要件単位数」に算入できる。
- 第1外国語として英語6単位を修得すること。
外国人留学生は申請により、英語に換えて日本語を第1外国語とすることができる。
- 専攻科目から86単位以上修得すること。ただし、次の単位を修得しなければならない。
(1) 学科基本科目から16単位以上修得すること。
(2) 各自が選択したコース指定科目を36単位以上修得すること。
(3) コース指定科目(各自が選択した36単位を含む)、コース科目及び選択科目から70単位以上修得すること。
ただし、関連科目は8単位まで選択科目に換算できる。
(4) 学科基本科目の「卒業要件単位数」を超える単位はコース指定科目に換算できる。
- 自由選択科目の単位として、12単位以上を修得すること。
自由選択科目の単位として算入できるものは、次のとおりとする。
(1) 全学共通科目(キャリア形成科目を除く)及び専攻科目の「卒業要件単位数」を超える単位。
(2) 教職課程の「教職に関する科目」の単位。ただし、教職課程登録者のみ履修でき、6単位を上限として自由選択科目に算入できる。
(3) 他学部、他学科開講の専攻科目の単位。ただし、他学部他学科が受講を認めない科目については、履修することはできない。

— 教育課程における標準年次の区切線について —

標準年次が実線(——)で区切られている場合、原則として上位年次の授業科目は履修できません。
標準年次が破線(-----)で区切られている場合、原則として上位年次の授業科目は履修できますが、
〔履修要件〕等にしたがって履修できない授業科目もありえますので注意してください。